資料-6

ICTブルドーザーの活用事例について

2019年(令和元年)11月28日(木) 福山市建設局土木部道路整備課

ICTブルドーザー活用時の国の取組状況



2015年度(平成27年度)

国土交通省は道路建設などの公共事業で、受注企業に小型無人機(ドローン)や自動制御のショベルカーなど、最先端技術の利用を義務付ける検討に入った。

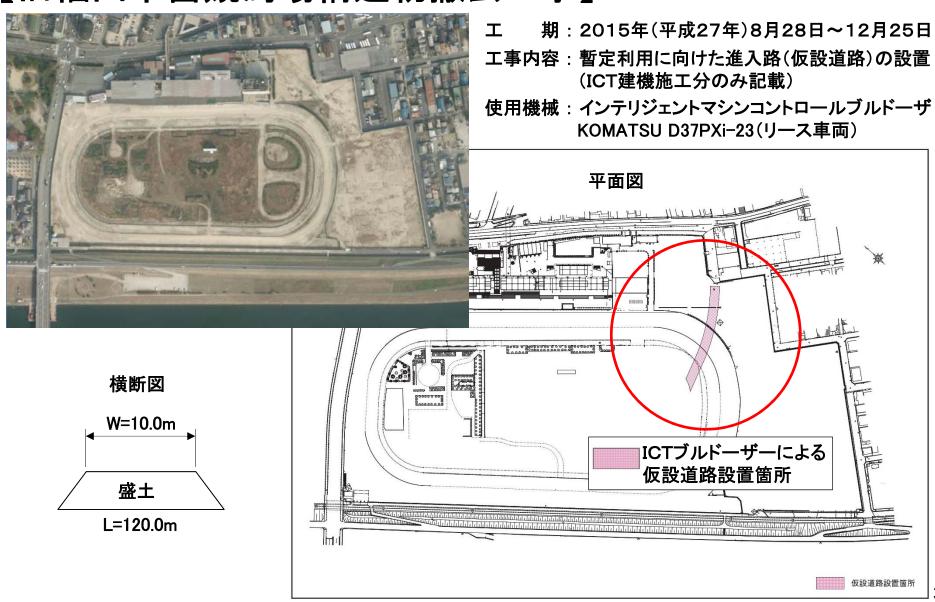
土木建設への情報技術の活用などを「i - Construction(アイ・コンストラクション)」と名付けて推進する。



工事概要



【旧福山市営競馬場構造物撤去工事】



使用機械



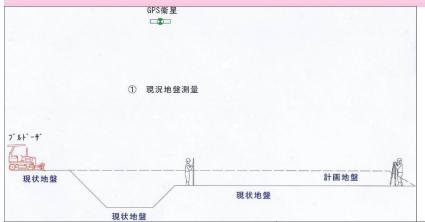




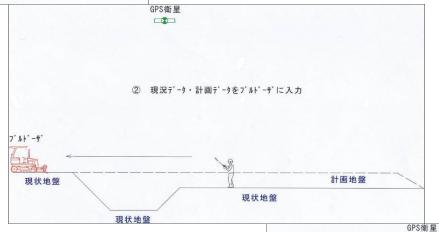


施工手順





- 1. 現況地盤測量 ICT施工を前提とした, 3次元座標の取得
- 2. 現況データ・計画データをブルドーザーに入力
- 3. GPSを用いて計画高になるよう敷均し施工 GNSS衛星と基準局から得た車両の現在位置情報をもとに ブレードを自動制御



ブ゛ルト゛ーサ゛

現状地盤

舗装材

現状地盤

施工状況



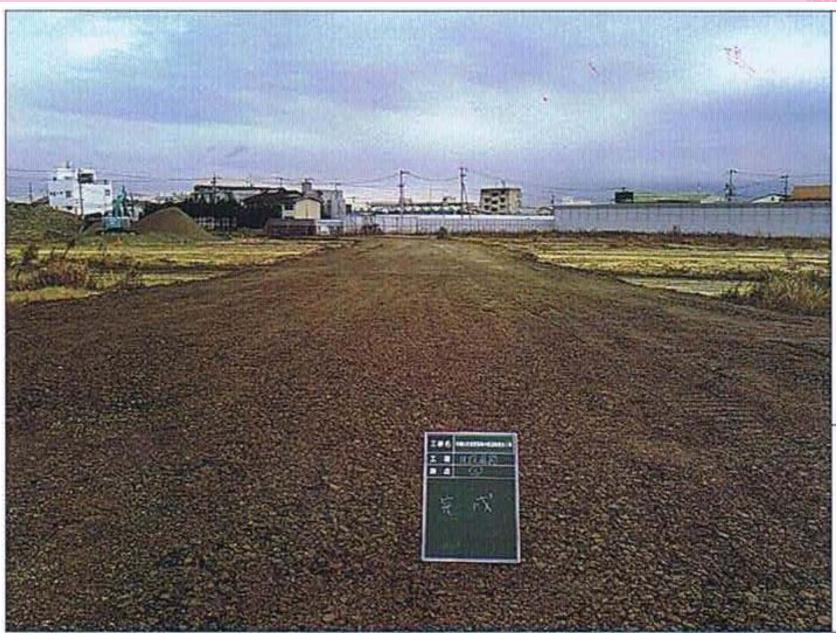






施工完了







ご清聴ありがとうございました。



総合体育館・公園 完成イメージ